

会 報 <第401号>

次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会

発行日 平成31年3月1日



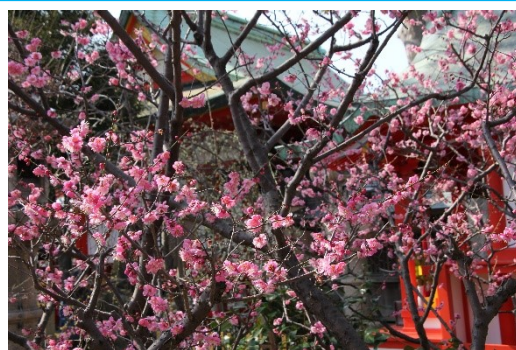
<目 次>

- I 第472回(平成31年2月)月例会報告
『健康維持に欠かせない農業と共生環境』 ……2～5頁
―地域創生になぜオーガニック農業が大切か!―
講師：(株)精膳 代表取締役 河野 武平氏
- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| ■ はじめに | ■ 氾濫している健康雑誌 |
| ■ 世界の長寿国 | ■ 他人任せでは健康な生活の維持は大変難しい |
| ■ 世界の長寿地域の特徴 | ■ 健康な食品、不健康な食品 |
| ■ 長寿と健康寿命 | ■ オリンピックの選手村での食材基準 |
| ■ 30年前の厚生省の高齢化予測と現状 | ■ 有機農業が高齢者の食事で欠かせない課題 |
| ■ 2016年ガン罹患患者数と疾病の傾向、増加しているガン | ■ なぜ日本では有機農業が持続できないか |
| ■ 口径の疾患と環境問題に関するガン患者 | ■ 電子レンジの害 |
| ■ 短命について | ■ 磁性鋼の開発とその効果 |
| ■ 生活習慣病と食の関係 | ■ 加齢とは日々未知との遭遇を楽しむ、行の場である |
- II 花だより 梅：^{つなしき}網敷天満宮（神戸市須磨区天神町） ……6頁
- III 寄 稿 神戸秘話第20回『大愛をもって使命に立つ
東野洋子さん 米谷収さん 米谷ふみ子さん』 ……7～8頁
(一社)兵庫県建築会 会 長 瀬戸本 淳
- IV 寄 稿 街角探訪『通の土産・兵庫県の地ソース』 ……8頁
(株)岡工務店 専務取締役 岡 澄彦氏
- V お知らせ 行事案内、事務局だより ……9～11頁
広報コーナー(総合資格学院、住宅再建共済制度)



今月の花だより

^{つなしき}
梅：網敷天満宮



I 第472回月例会報告 <健康マイプラン実践講座>
 講演テーマ 『健康維持に欠かせない農業と共生環境』
 ー地域創生になぜオーガニック農業が大切か！ー
 講 師 (株) 精膳 代表取締役 河野 武平氏
 (開催日:平成31年2月7日 会場:西村屋 和味旬彩)



■はじめに

私は、35年ほど前に山口県の東和町で高齢化社会の実態調査と今後のJ Aのあり方についての報告書を書きましたが、それが今に役立っています。

その調査結果から、日本の30年、40年後には、まず社会保障が成り立たず、年金制度が破綻することが想定されました。

そして、59歳のときに、実践すべき課題として、「ボランティアを20年間実施」、「20年間、病気にならない」を掲げ、通院は歯科の歯垢除去程度で済み、高齢化社会での健康の自己管理の必要性を実感しました。

今や、30年前とは逆で、10人の年寄りが3人の若者を支える時代になりました。

■世界の長寿国

今年のデータで 日本は世界一の平均寿命の国になった。次に、香港、マカオ、スイス、スペイン等と続く。

このことを念頭に今日の話を進めていきたい。同時に、30数年前のデータと現状を比較し、どのような問題が今、日本で起きているか説明していきたい。

2018 年度の平均寿命統計より

1日本	84.2 歳	7カナダ	82.7
2香港	84.2	8リヒテンシュタイン	82.7
3マカオ	83.8	9韓国	82.7
4スイス	83.3	10イタリア	82.5
5スペイン	83.1	11ノルウェー	82.5
6シンガポール	82.8	12オーストラリア	82.5

■世界の長寿地域の特徴

長寿国には中華系の国が多い。香港、マカオ、シンガポールで、食生活はすごく雑には思える。

逆に、スイス、スペイン、フランスは飽食を極め

ている国といえる。

平均寿命の短いのが、アメリカ、ロシアで医療先進国のドイツも低く意外である。

- 長寿を楽しみ満悦して生きている地域 (中華思想の香港、マカオ、シンガポール等の地域)
- 魚介類、肉食、乳製品などバランスの良い食材が豊富な地域 (日本、香港、マカオ、シンガポール、スペイン、フランス、イタリア、ノルウェー等)
- 発酵乳製品を多く摂取している地域 (スイス、リヒテンシュタイン、オーストラリア)

■長寿と健康寿命

WHO世界保健機構の提唱した健康寿命

- 日常的、継続的に医療、介護に依存して生きる期間を除いた期間をいう (健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)
- 慢性疾患に罹患し、日常的に投薬を継続し生活している場合は健康寿命とは言えない。
例えば高血圧、糖尿病の罹患などがある。
脳梗塞、心疾患、認知症などで介護を必要として生活している人々だけではない。

●日本の平均寿命は

2017 年女性 87.3 歳、男性 81.1 歳

健康寿命は

女性 74.8 歳、男性 72.1 歳

との統計がある。

日本の問題は、長寿なのに健康寿命が短いということ。本当の健康寿命は、この72.1歳かどうかとも危うい。

■30年前の厚生省の高齢化社会予測と現状

	予測	現状
・要介護人口	450 万人	644 万人(2016 年推定)
・認知症	40 万人	400 万人(2016 年推定)
・一人暮らしの高齢者	400 万人	592 万人
・平均寿命男性	75.9 歳	81.1 歳
女性	81.8 歳	87.3 歳

表のように、30年前の厚生省予測とは大きく乖離している。特に、認知症 (従前は「痴呆症」) は40万人予測がその10倍の400万人にもなり、実態

はさらにこれよりも多い。

一人暮らし高齢者が非常に増加しているが、疾患を受けやすく、社会的な問題は結構大きい。

認知症は食生活等の生活習慣によるもので、そこからいろいろの疾患が生じる。

■ 2016年ガン罹患患者数と疾病の傾向、増加しているガン

厚生労働省のデータ(抜粋)

- ・ガン罹患患者数 99.5 万人(内 75 歳以上 42.5%)
男性 56.9% 女性 43.1%

	総数(人)	男性	女性
1 大腸	158,127	胃 92,691	乳房 94,848
2 胃	134,650	前立腺 89,717	大腸 68,476
3 肺	125,454	大腸 89,641	胃 41,959
4 乳房	95,525	肺 83,790	肺 41,634
5 前立腺	89,717	肝 28,480	子宮 28,076

○今年は、ガンの罹患データが初めて出された。99.5万人がガンで治療を受け、1年間で33万人が亡くなっている。

これから年間5万人ずつぐらい増えていくが、ガンに罹患する比率のピーク年齢は65歳～75歳で、今70歳前後の団塊の世代が対象になる。

○生殖に関する二つのガン(乳がんと前立腺がん)を足すと大腸ガンより多くなり、これは全て環境問題からである。

また、除草剤の影響で雌犬は乳ガン、雄犬は膀胱ガンで亡くなるのを目の当たりにし、関係機関に働きかけ散布を中止させた。

○2001年世界水博で『水とガンの深い関係』を出版し、水道水の硬水のエリアは乳がん発症率が高いことを報告した。これは、食器洗浄用の洗剤使用量が増え、洗剤に含まれる界面活性剤が影響していることにある。

これらは化学物質の影響である。

○その次に増えているのは膵臓ガンで、これは糖尿が影響している。

■ 口徑の疾患と環境問題に関するガン患者

・口徑に関わる主なガン疾患

胃ガン、大腸ガン、食道ガン、膵臓ガン、肝臓ガン等

・生殖機能に関するガンの疾患

乳房のガン、卵巣ガン、子宮ガン、前立腺ガン、膀胱ガン等

環境問題及び複合的要因に関わるガンの疾患、その他

乳房ガン、前立腺ガン、膀胱ガン、肺ガン、肝臓ガン、食道ガン、白血病、その他

ガン宣告からの生存率は伸びている。私の母は、52歳でがんの手術を受け、その後大腸、子宮とガンを患ったが手術せずに100歳まで生きた。従ってガンを宣告されても悲観することはない。

寿命と病気は異なることを心得、克服するのは自分であると意識すべきである。

■短命について

短命の要因の一つに、先天的及び遺伝的疾患や事故、災害、病死がある。

次に、摂食の自己制御が苦痛な人(暴飲、暴食等)、生活習慣病や慢性疾患の罹患患者(糖尿病、高血圧等)が挙げられる。

三つ目は、職業及び職場の環境(過重労働、過労等)、生活環境及び社会環境(生活用水の水質、大気汚染、慢性的騒音等)が要因となる。

また、性格的に物事を几帳面にする人は、ストレスが非常に大きく、比較的短命といえる。

■生活習慣病と食の関係

30年の食生活の変化

コンビニ、量販店及び百貨店の店頭と家庭の食生活の変化

新鮮食料品の総量の減少、総菜類の品目及び店頭比率の増加

家庭内調理の減少、出来合い総菜の増加 宅配総菜の増加

塩分及び食品添加物、保存剤の摂取量の増加

○総菜コーナーでは、賞味期間から防腐剤添加剤の使用が高く、また、化学調味料により、少し濃い目の味にしている。肝臓、腎臓への負担が、30年前からは随分増えてきている。

自分の健康を守ることを考えれば、自分で台所に立つ癖をつけること。

病気を改善するには、食生活、調理方法、素材の品質を調べるのが大切である。

○私は、オーガニック農業をやり非常にクリエイティブな仕事と考えている。それは、全ての生命体を利用して物を作ることからである。

生命体とは複合的に変化していき、その変化を楽しむのが科学と考える。

■氾濫している健康雑誌

○健康雑誌が氾濫している。

著者によっては、病気を治すためには酵素を摂れ、そのために野菜は生で摂れとするが、別の著者は野菜はスープで飲むとガンが治るとう。

また、肉でも乳製品でもその食について相反する主張が出版されている。

医学の先生は、自分の小さい定義の研究テーマ

だけを見て本を書くため、消費者は混乱を起こすだけである。

○養鶏場の鶏は、生まれて180日目から卵だけ産み500日で廃鶏となるが、病気予防のため、餌には抗生物質を入れている。[\(廃鶏の写真を5頁掲載\)](#)

スーパーの野菜も同様で、ハウス園芸で回転率を上げるため、わずか25日でほうれん草、小松菜を生産している。

○これらが食品産業の大きな問題で、様々の疾患を引き起こす要因と考えた方がよい。

経済性の追求が影響している。

■他人任せでは健康な生活の維持は大変難しい

結局、健康というのは、医者任せでは無理で、医者自身が野菜、卵、牛肉の生産方法を知らない。

例えば、乳製品を非難する医者がいるが、長寿国のスイス、スペイン、フランスは牛乳や乳製品を積極的に食している。要するに適切な飼育方法の問題である。

経済優先の中で起きている社会問題を把握し、それが自分達の健康に影響を及ぼしていることを認識しなければならない。

■健康な食品、不健康な食品

今、アレルギー疾患が増加している。

アレルギー疾患の表示は、初期の頃は7品目(卵、乳、小麦、かに、えび、そば、落花生)だったが、今は20品目となっている。

食物アレルギーの増加の大もとは、電子レンジにある。電子レンジの加熱原理は、分子を光のスピードで回転させ、その摩擦熱で加熱することにある。

タンパク質の分子数は2万以上で、その分子が高速回転により分裂され、異形のタンパクになる。その異形タンパクに他のものがくっつき、それが原因でアレルギー症状が起きている。

その危険性をマスコミもメーカーも発表していない。スポンサー離れが怖いから。

そのため、私は電子レンジ対応の「磁性鍋」を開発した。

■オリンピックの選手村での食材基準

ロンドンオリンピックでは、選手村の食品は、全部オーガニックが最低基準だった。選手達は、汗を掻きミネラルの消耗が激しく、ミネラルを補強する食事が必要である。そのため、選手村ではミネラル入りの食材供給の基準を設けている。

日本の食材は、オーガニック導入の遅れから、国際的な基準からはレベルが低い。

最初に述べた、認知症が600万人になった原因は、脳の重要な要素である血液中のミネラルが不足し

ていることにある。

農作物の生産方法の改善が認知症予防に繋がる。

■有機農業が高齢者の食事で欠かせない課題

兵庫県では、保田先生が有機農業を牽引され関心が高い。コープ食品も同様である。

京丹後では5人の女性が有機農業に携わっており、私はボランティアで参画し、法人化の立上げをしてきた。イギリス留学13年の栄養学ドクターや看護師、保育所の先生達である。

今や、リッツカールトン、ホテルオークラ等の一流ホテルのコックが顧客についている。その理由は、日本で流通する野菜が、余りにも味覚が低く味が薄い、オーガニックの野菜は本物の野菜であるとして仕入れに来ており、継続しつつある。

現在、そのキャリアにも関わらず1人当たりの年収は150万円位だが、それでも頑張っている。[\(関連記事を5頁に掲載\)](#)

■なぜ日本では有機農業が持続できないか

日本は、これまで「兼業農家」で維持してきたが、今や「年金農家」へと移行している。そのため、時間は余っているが、既存の農業からオーガニックへの転換を求めても無理がある。

農業の面白味を伝え、あるいは農業がクリエイティブで、価値のあることを教えてこなかったことが要因である。

次の世代やリタイアの近い人達は、もう一度農業の現場に入り、改めて農業を考えてもらいたい。自然の中にあるヒントは、自然に戻って見る目を養わないと、次のものは生まれてこない。

私は、80歳前だが、まだ2つ大きなテーマを持ち、農業をしながら対応していこうと思っている。

今まで約20年間に70近い特許申請したが、まだ新しいものが生まれてくる要素がある。

そういう意味で、有機農業の重要性を皆さんに知っていただきたい。

■電子レンジの害

・電子レンジの食生活への問題点

栄養成分の問題

- 1 タンパク質の異形構造へしやすい
- 2 ビタミンE、ビタミンB12の減少
- 3 トランス脂肪酸の増加

レンジ過熱による組成への問題

- 1 包装材のラップ、樹脂系容器の耐熱性から溶出しやすく、身体への影響

■磁性鍋の開発とその効果

特許第49930588 特許第5804233

電子レンジの問題解決のため「マイクロ波応用

学会」を立上げて研究し、10年ほど前に特許を得た。これはマイクロ波を遠赤外線に波長転換して加熱するというもの。セラミックの中に直結して、遠赤外線に転換し家庭で調理できるものを開



- ・電子レンジで安全な調理へ
ーマイクロ波を遠赤外線波長への転換ー
- ・簡単、短時間に、年齢性別、ハンディキャップに関係なく、美味しく、調理が可能になる。
- ・調理加熱で酸化還元反応で調理できる。
- ・どのような調理道具よりも省エネである。
(電磁炊飯器の約1/4のエネルギーで炊飯できる)
- ・酸化と糖化を防ぐ調理方法

発した。

人間は、60歳を過ぎたから遊ぶのではなく、60歳から大きな課題を持ち解決していく意識が大事だと考える。

■加齢とは日々未知との遭遇を楽しむ、行の場である

- ・人生を長ける（開ける）とは、老け衰えるのではなく、健康な生活を長け（開け）なければ意味がない。
- ・60歳からは医者いらず生活でこそ、長け（開け）た人生の実証が証明できる。
- ・日本の高齢化社会は、高齢者が若者を支える構造転換しなければ健全な社会構造が保たれない。

ご清聴どうもありがとうございました。

■ 講師 河野 武平氏 プロフィール (粥精膳 代表取締役)

住 所 京都市中京区河原町通り

生年月日 昭和15年1月10日

経 歴 昭和50年から全国の農業生産地を回り、成果物の予冷、貯蔵、保存、カット野菜、食品加工などの指導及び施設導入計画の策定及びなどの業務及び地方自治体の長期計画の策定などの業務に携わる。主な自治体として、大分県、山口県、広島県、兵庫県、長野県、神奈川県等の県又は市町村。

各地の過疎と高齢化社会への提言、その一つが「上勝町の彩野菜」の事業。過疎対策の成功

例となっている徳島県勝浦郡上勝町「いろいろ」に訪問したのもこのころが始まり。

主な著書 翻訳「有機農業の栽培技術とその基礎」

著者ハーバード・ケプフ

「野菜が糖尿病をひきおこす」 宝島新書

「水とがんの深い関係」 コモンズ

「京都、大阪、神戸の市民の生活習慣とメタボの関係」 武庫川女子大学関西文化センター

《講演関係追録》

■氾濫している健康雑誌関連（4頁）

養鶏場の鶏は、前を向いたまま卵を産み続け、お尻はコブ状になっている。500日で廃鶏となる。しかし、食、環境の改善で再生される。

廃鶏の姿

生後500日で採卵数が減少すると廃棄処理



30日で再生された廃鶏

食の内容と環境改善で再生できる



■自然工房あおきの圃場（4頁関連）



抱いているのは野生のキジ。有機農業をやっていると野生でも警戒心をもたなくなる。

■ 健全な農地は自然との対話の場である

農業公園のクワイをコウノトリが食べに来る。警戒心の強いトリだが、近づいても逃げようとしない。



Ⅱ 花 だ よ り

梅つなしき：綱敷天満宮（神戸市須磨区天神町）

今年の梅だよりは綱敷天満宮です。

全国には天満宮が1万社あるようですが、「綱敷天満宮」は、中でも25霊社の一つとして、歴史と由緒があり、須磨の天神さまと親しまれています。

もちろん学問の神様、菅原道真公をお祀りするわけですが、道真公が九州大宰府へ左遷された際、須磨の浦で荒天のため航海を中断した折、漁師たちが作った網の大綱の円座で休憩されたことに因んで、亡くなられた76年後に創建されたとのこと。

境内には道真公に因む35種約120本の梅が満開のシーズンを迎えており、合格祈願、学業成就、ウォーキングなどの参拝客で賑わいを見せています。



“綱敷”つなしき 名由来の大綱の円座



祈願の絵馬と梅



蠟 梅



夫婦円満の木

○須磨区には、道真公所縁の「板宿八幡神社」が建立されています。こちらも、大宰府への航海途中での船待ちの折、里人が板で作った簡単な宿を用意して道真公をもてなしたことから、「板宿」の地名となったとの伝承が地元にあります。

しかし、夢が壊れますが、これは後世の創作で、本来の「板井戸村」から転訛して板宿となったと考えられています。（ウィキペディアより）

○神戸市内にはこのほか中央区に北野天満宮があります。この社は、平清盛が福原遷都に際し、都の鬼門鎮護のため、京都の北野天満宮を勧請して社殿を造営したようです。

○また、東灘区には御影の天神さん「綱敷天満神社」があります。本来は別雷大神が御祭神ですが、菅原道真が二度お参りしたことから道真公をお祀りされているようです。

このように、天神様をお祀りする神社は各地に多くありますが、道真公への信心と共に学業成就を願う民衆の要請の現れでしょうか。

Ⅲ 寄稿 神戸秘話第20回

『大愛をもって使命に立つ』

東野洋子さん こめたに 米谷収さん こめたに 米谷ふみ子さん』

会長 瀬戸本 淳

東野洋子さんの絵は光にあふれている。誰が見ても元気が出て、笑顔になる不思議な絵だ。52才で癌を患い64才で亡くなるまで「人々の幸せと平和」を願って描き続けた。絵に添えられた文章は、自然やいのち、人々への慈しみにあふれている。

彼女は1953年神戸生まれ。神戸大学教育学部卒業後は学校カウンセリングの草分けとして長年尽力、発達心理学などの講師も務めつつダウン症など知的障害のある若者たちと「皆で楽しい人生を作ろう」と「楽団あぶあぶあ」を、その後「ミュージカルチームLOVE」を結成。創作音楽のコンサートを30年以上続け国内外での公演は200回を超えた。ボランティアを受ける側のメンバーが人々に喜びと感動を与えるというすばらしい活動で兵庫県社会賞などの賞を多く授与されている。

彼女の死から1年経つが、彼女の絵が大きくプリントされた壁面から「生きるうれしさ」を感じてもらい、その収益で障がい者の音楽活動を支援する試みなど、作品を人々の心を癒し平安の心を育てることに役立てようとする活動が一部の医療センターなどで始まっている。

東野さんの活動をずっと支援してきたのは、神戸高校のシニアクラブの代表で私共もお世話になっている米谷収さん（神戸一中52回生、神戸高校4回生）だ。彼は草の根の国際交流活動（PHD協会）、自然保護活動（日本熊森協会）、障害のある子どもの療育活動（ひょうご子どもと家庭福祉財団）、白血病患者を救済する活動（兵庫さい帯血バンク）、障がい者が普通に暮らせる社会づくりの啓発活動（クルーズ）、英国シンクタンクから「世界一幸せな国」に選ばれたバヌアツ共和国との子ども・若者間の文化交流活動（バヌアツ・ナバンガピキニニ友好協会）など、多くの支援活動が続いている。

米谷さんは終戦直後の混乱期に6年も一中・神高生活を送り、その後神戸大学経済学部を卒業、神戸銀行に入行してロンドン支店次長、ニューヨーク支店長、さくら銀行常務、京阪神興業社長などを歴任されたが、若い頃に興味深い話がある。

神戸銀行ニューヨーク支店開設で赴任中の1963年、ソニーの社長、井深大氏（一中28回生）が現地の一中同窓会に出席し、米谷さんが車でホ

テルまで送った。それが縁で後日、米谷さんがニューヨーク支店長の時に再会、井深氏より障がいのある子供の療育や、幼時教育に熱心に情熱を注いでいる話を聞き、米谷さんは大いに感激したそう。1993年に神戸高校100周年記念事業の企画委員長として米谷さんは研修会館の建設にも奮闘したが、その時に尽力した井深大氏の胸像が今も在校生に微笑みかけている。

ちなみにロスアンゼルスを拠点に日米で反戦・反核を訴え続けている画家にして芥川賞作家の米谷ふみさんは、米谷さんのお姉さんだ。彼女は二科展で「関西女流美術賞」を受賞するなど、将来を嘱望される画家であった。しかし、脳障害を持った次男ケンが絵の具を舂めたりするので、画家活動が困難になり、文筆活動に転じたのだと、弟の米谷さんが語ってくれた。

人々のうちに大愛をもって使命に立つ方々を記したが、人間の輝きにうたれる時、涙がこぼれ頭が下がる。

〔東野洋子さんの Love&Heart 活動については <http://loveandheart.net/> をご覧下さい〕

※東野洋子著『あなたに見せたい美しいもの』、神戸高校同窓会誌、ウィキペディア「米谷ふみ子」、ディスカバー・ニッケイなどを参考にしました。



東野 洋子（ひがしの ようこ）
画家・詩人・舞台芸術家

1953年、神戸市生まれ。画家として描いた優しく包み込むように空間を彩る作品は、病院のロビーや介護施設などで人々を和ませている。1982年楽団あぶあぶあを結成し、長年社会活動を展開。2017年、癌のため逝去した。



米谷 収（こめたに おさむ）

1957年、神戸大学経済学部卒業・神戸銀行入行。太陽神戸銀行ニューヨーク支店長・さくら銀行常務、京阪神興業（株）代表取締役社長等を歴任。国際ロータリー第2680地区ガバナー（1999年～2000年）、NPO法人兵庫さい帯血バンク顧問等、多くの支援活動が続いている。



米谷 ふみ子（こめたに ふみこ）
作家・画家
1930年、大阪府生まれ。1957年、油絵を二科展出品。1960年に渡米。アメリカ人画家と結婚。その後自閉症の次男の子育てと画家活動が両立困難になったことから文筆活動に転じ、1986年『超越しの祭』で芥川賞受賞。



※月刊神戸っ子 2018 年 7 月号から転載しました。

Ⅳ 寄 稿

街角探訪『通の土産・兵庫県の地ソース』

（岡岡工務店 専務取締役 岡 澄彦氏）

この阪急高架下の風景をご覧になった方も多いのではないのでしょうか。ここは王子公園駅からほど近い「プリンセスソース」（平山食品）の工場である。工場の近くにある王子公園で第11回兵庫国体（昭和31年）が開かれたことをきっかけに「プリンスソース」と名付けたものの既に商標登録されておりプリンセスになった。味は酸味、甘味、辛味のどれも極端に目立ったりしないのだが、隠し味のニンニクがちょうどいい具合に個性を発揮している。小売りは直販のみなのでこの工場に買いに行くしかない。確かにテープで止めたラベルにはバーコードもないことが、直販のみの証である。売切御免。



次にここを通りかかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ここは東灘区住吉にある「神戸宝ソース食品」の本社。前身は醤油商であったのが大正8年からソース製造業を始めたといわれる。本社で小売りもしているが一部のスーパー、通販でも入手できる。「一度食べたら忘れられない味！」のキャッチコピーで親しまれている。辛いもの好きの方は「たまりソース」をお試し頂きたい。粉もん屋さんで既にご賞味いただいた方もいらっしゃるかもしれない。



結びに懐かしのホーロー看板。これは現在存在しない兵庫の地ソースブランドであるが、現在は伊丹市西野にある「七星ソース」が、書体と頭の一文字、そして肝心の風味を「マルマソース」ブランドとして継承している。主たる販路は粉もん屋さんであるが一般にも販売している。味わいは長田区の「ばらソース」によく似ている（つまり主材料に野菜・果実が全く含まれていない）。地酒や地ビールは全国どこにでも存在するが、関西とりわけ兵庫県には地ソースなるかくれた名産品が豊富にあることを意外に知られていないのかもしれない。あなたの食卓にあるソースの銘柄は何でしょうか。兵庫県だけで、平成31年現在以下の銘柄が存在するのでご紹介しましょう。

オリバーソース（神戸市中央区）。
ドリームソース（木戸食品・明石市西新町）。
オトヒメソース・フクスケソース・トキワキンシソース（ナニワ食産・尼崎市東難波町）。
ニッポンソース（神戸市西区）。
ばらソース（ばら食品・神戸市長田区）。
ワンダフルソース（ハリマ食品・尼崎市食満・かつて甲子園球場売店の焼きそばに採用されていた）。
日ノ出ソース（阪神ソース・神戸市東灘区・ウスターソース発売では日本最古）。
ミツバソース（今酢屋・たつの市）。
名城ソース（メイジョーソース・揖保郡太子町）。
ブラザーソース（神戸市兵庫区）。
そして今回お目にかけたプリンセスソース（平山食品・神戸市灘区）。タカラソース（神戸宝ソース・神戸市東灘区）。マルマソース（元マダムソース、現七星ソース・伊丹市西野）でした。

総理府の調べによると、1世帯当たりの年間ソース購入量が全国の政令指定都市及び県庁所在市の中で神戸市が4位というのも頷ける結果ですね。（出典：総務省統計局家計調査）

◎『卒展2019』開催報告

○さる2月8日～10日兵庫県立兵庫工業高校建築科の「卒展2019」が、元町のアートホール神戸にて開催され、建設関係者、保護者、学校関係者等約400名が見学に訪れました。兵庫工業高校大川校長、東元建築科長様には若年入職者対策の懇談会では大変お世話になっているところです。

学校外での開催は初の試みで、一般にも公開されるということで制作にも力が入ったようです。また、生徒が会場のレイアウトや展示を自ら企画して行ったとお聞きし、大変な熱意を感じました。

作品につきましても、素人目ながら設定した課題を懸命に追求して作品に仕上げていました。3年間の集大成ですが、他の学課を修得しながら短期間でここまで技術を磨かれたこと、それを指導されてきた先生方に深甚な敬意を表します。

一例を見ますと、現代社会の課題である待機児童問題を取り上げ、それを保育士の労働環境にも問題があるのとらまえ、施設計画を構築している作品に感心しました。感想に、「保育園を設計することにより、待機児童の実情や、保育士の大変な思いを知ることができました。」と述べられています。その他の作品も同様で、しっかりと実態を調査の上、問題点を把握されており、建築士、社会人としての将来に大いに期待します。

○卒展を見学して(神鋼不動産㈱ 川端宏幸氏)

高校生の頃からまちに興味を持ち、住民の方々の意見を聞きながら、自らの手で建築とまちづくりを提案する姿勢に感銘を受けました。

このような姿勢と技術を活かして、就職、進学され、さらにスキルを磨かれることを期待します。

この催しが今後も継続されることを願います。



↑会場エントランス ↓展示コーナー



V お知らせ

◎行事予定

○ 第473回月例会

日時 平成31年3月7日(木) 12時～

会場 神戸三宮東急REIホテル

テーマ 「音楽のまち神戸を考える」

講師 宮本 慶子氏

○ 平成30年度第4回役員会・理事会

日時 平成31年3月20日(水) 15時～

会場 神戸市教育会館 201号室

議題 平成31年度事業計画及び予算について

○ 平成31年度第1回役員会・理事会

日時 平成31年4月18日(木) 午後予定

会場 神戸市教育会館 203号室

議題 平成30年度事業報告、収支決算報告外

◎事務局便り

○ 年度末を迎えてのご挨拶

本年度も総会、月例会を始めとする諸行事、会報編集にご協力をいただきありがとうございました。残る3月月例会もよろしくお願いいたします。

今年度の月例会では、兵庫県政150周年記念の協賛講演会を兵庫県庁発祥の地で行い、予定をはるかに上回る来客にお越しいただき、郷土の歴史への関心の深さを知りました。

会報では新たに県・市の特別会員から行政施策に関する貴重な情報をご寄稿賜わり心より感謝申し上げます。

そして、会長、会員による神戸秘話、鉄道秘話、珍百景のシリーズや東日本大震災の復興状況報告、会報400号記念特別寄稿等ご寄稿をいただき、会員各位へ貴重な情報を提供することができました。厚く御礼を申し上げます。

また、通常の報告事項に加え、特別の行事や貴重な寄稿を掲載するため、別冊を組み編集してきましたが、特に本年度は掲載すべき内容が多く、容量が増え恐縮しています。月例会報告は著名な講師の講演記録とし、また出席できなかった方への報告として、今後とも掲載していきたいと思いますのでご了承ください。

次年度も基本的には同様の編集方針としていきたいと思いますが、会員各社でお持ちの地域情報(施設、行事、自然・風景等)、我が社の自慢(スポーツ、音楽、絵画等)する社員紹介等ジャンルは問いませんので積極的な投稿をお待ちしています。ご協力をよろしくお願いいたします。

事務局 : 谷 純夫、石井滝実子

電話 : 078-996-2851

FAX : 078-996-2852

Email : archit-k@axel.ocn.ne.jp

広報コーナー：総合資格学院



1級・2級 建築士

0

願書

取り寄せサービス

毎年ご好評をいただいている、**無料の願書取り寄せサービス**。ご友人の分や、会社の分のお取りまとめ等も承ります。当学院が願書をお渡しするので、**入手し忘れ心配無用**。

無料

講座説明会・体験学習会 開催中!

実績が証明した当学院講座の品質をぜひ体験してください

1級・2級 建築士	構造設計/設備設計 1級建築士	建築設備士
1級・2級 管工事施工管理技士	1級・2級 建築施工管理技士	1級・2級 土木施工管理技士
宅地建物取引士	賃貸不動産経営管理士	インテリアコーディネーター

お申込み・ご相談はお電話、またはメールにて!!

神戸校

神戸市中央区雲井通 4-2-2 マーク神戸ビル 3F

tel. 078-241-1711

mail. kohbe@shikaku.co.jp

QRコードでメールアドレス簡単入力

S

総合資格学院

スクールサイト <http://www.shikaku.co.jp> 総合資格 検索

【法定講習】一級・二級・木造建築士定期講習/監理技術者講習/管理建築士講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習/第一種電気工事士定期講習

ホームページ <http://www.sogoshikaku.co.jp> Facebook → 「総合資格 会」で検索!

おかげさまで「1級建築士も2級建築士も合格実績日本一」を達成しました。これからも有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献してまいります。

総合資格学院 学院長

この詳細は次のホームページをご覧ください
<https://www.shikaku.co.jp/>

広報コーナー：住宅再建共済制度

『兵庫県住宅再建共済制度』の詳細は次からご覧いただけます。
兵庫県住宅再建共済基金ＨＰ → <http://phoenix.jutakusaiken.jp/>

[illegible]